

2022-23 年度RI 会長 ジェフアー・ジョーンズ (カナダ: ウィンザー・ローズランドRC) 第2820地区ガバナー大野治夫 (つくば学園RC)

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



202. 1. 19  
第 2038 回例会

会長 山口憲生 会長R/ト 鈴木崇久 幹事 佐藤泰子

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12



1月は職業奉仕月間です

会長挨拶 山口憲生 会長



今日は、通常の例会として新年最初の例会です。年度の後半を迎えての挨拶は新年例会で申しあげましたが、今日の理事会で審議したように、いろんな課題の為体制を整えていきたいと考えています。

再来年度の大高ガバナー年度のコ・ホストクラブとして地区副幹事差し出し等の準備協力支援、長期交換派遣生 (アメリカ・バーモント州からウィラ・エバ・セオさん) 受け入れ体制つまりカウンセラー選任とホストファミリーの選定・依頼、会員増強の具体的体制づくりと実践、定款細則の改定、次年度以降の戦略計画見直しなどなどです。

体制と考え方をきちんと整えて、次年度へつないでいきたいのでよろしくご協力のほどお願いします。

例会報告

- 開会点鐘 山口憲生 会長
- 国歌斉唱 「君が代」
- R ソング 「奉仕の理想」
- 唱和 「四つのテスト」

本日のビジター紹介 今野紀仁 親睦活動委員長

2022-23 米山奨学生 ハニフさん  
ようこそいらっしゃいました。

今月の結婚記念祝い 今野紀仁 親睦活動委員長

島田 裕さん (1日)



今週の会場の花” 緑色の菊 ”  
花言葉: やり直し

今月の誕生日祝い 今野紀仁 親睦活動委員長

- 松橋好徳さん (7日)
- 菅原光雄さん (10日)
- 平田博之さん (13日)



今米山功労者感謝状の贈呈

鈴木起一会員は第 20 回米山功労者メジャードナーとして感謝状 (金色) とピンバッチ (ルビー)、太田秀夫会員、鋤柄純忠会員と菅原光雄会員は第 2 回米山功労者マルチプルとして感謝状 (銅色/銀色)、小松茂一会員は第 1 回米山功労者として感謝状 (青色) が米山記念奨学会から贈呈されました。



出席報告 山口彰二 SAA

会員数	出席数	出席率
35	24	72.73%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日出席2名)	9	100.0%

本日の食事メニュー: 弁当

にこにこBOX 報告 山口彰二 SAA

【ご芳志を頂いた方からのコメント】

- 平田博之さん…日立市に来て3年目。59歳になりました。元気に頑張ります。
- クリスマス例会・新春休日親睦ゴルフコンペ参加の皆さん

目標 1,266,000 円

本日のご芳志 8,600 円

トータル 601,700 円

## 幹事報告

佐藤泰子 幹事

## 【受信書簡・メール】

- ・1月ロータリーレート 1ドル=132円
- ・大野治夫ガバナーから年賀状
- ・2022-23年度地区社会奉仕セミナー開催のご案内
- ・ロータリー米山記念奨学生受け入れに関するアンケート調査の依頼
- ・第1分区 I.M. 駐車場利用のご連絡
- ・2022-23年度 RI 国際大会・メルボルン大会のご案内
- ・「3.11 ロータリー希望の風奨学金」支援に対するお礼
- ・ハイライトよねやま 274号
- ・月信1月号
- ・ザ・ロータリアン1月号
- ・バギオだより1月号
- ・日立市青少年育成推進会議40周年記念誌の送付
- ・みなみひまわり通信1月号
- ・しいの木だより1月号
- ・太陽の子冬の号

## 第7回理事会報告

## 審議事項

- 1.12月度出席率 100.0%
- 2.プログラム変更
  - 1/19 (木) 私と RC 内山庄栄さん→糸賀正俊さんに変更
  - 1/26 (木) 私と RC 松橋好徳さん→古川英希さんと交換
  - 2/2 (木) 外部卓話 元茨城キリスト教学園勤務 瀧田 薫様
  - 3/16 (木) 私と RC 古川英希さん→松橋好徳さんと交換
- 3.2023-24 長期交換派遣生の受入れについて
- 4.大高ガバナー年度 地区副幹事2名選出について
- 5.IT 委員会設置について
- 6.2022-23 年度中間期特別委員会設置について

## 審議結果

- 1.12月度出席率 100.0% : 承認  
会員数 35 名 (免除除く)
  - 12/1 33名、出席 23名 M 10名、出席率 100.0%
  - 12/8 34名、出席 25名 M 9名、出席率 100.0%
  - 12/15 34名、出席 19名 M 15名、出席率 100.0%
- 2.プログラム変更 : 承認
- 3.2023-24 長期交換派遣生の受入れについて  
承認。なお受入体制は 6. 項の特別委員会で審議決定する。(本日例会後の会合でカウンセラー候補を山口彰二青少年奉仕委員長、ホストファミリーは第1分区内に募集することとする(IM時でも)。当日上がった数件の候補ファミリーは含

み案とし、今後の推移次第で順次打診・依頼していく。)

## 4.大高ガバナー年度 地区副幹事2名選出について

地区副幹事推薦は 6. 項の推薦委員で審議決定する。(本日例会後の会合で、鈴木稔直前第1分区ガバナー補佐、山口憲生同セクレタリーを推薦することとする。)

## 5.IT 委員会設置について

6. 項の審議では、設置に異論無きも審議未了。(次回理事会で審議)

## 6.2022-23 年度中間期特別委員会設置について

上記 3.4.5 項関係特別委員会については上記の通り。その他の特別委員会は設置に異論無きも審議未了。(次回理事会で審議)

## 報告

2023-24 年度青少年交換長期派遣学生候補者決定  
茨城キリスト教学園高等学校 渡辺友仁さん

## 行事予定

- 日立港 RC 杯第 21 回中学校野球大会開催
  - 2月25日(土) 会場 久慈・泉丘中学校グラウンド
  - 2月26日(日) 会場 日立市民球場
  - 参加校 久慈中・泉丘中・河原子中・多賀中・大久保中・助川中
- 日立港 RC 杯第 9 回中学校女子バスケットボール大会開催 3月19日(日) 会場 久慈中学校体育館
- 第1分区「茨城海岸美化プロジェクト」  
3月4日(土) 午前、久慈浜海岸にて行う。

## 米山奨学金の交付

山口憲生会長から 1 月分米山奨学金を交付しました。

## ハニフさん挨拶

皆さん、こんにちは。茨城大学のハニフです。



本日もまた奨学金を頂き、誠にありがとうございます。本日は私の近況について少しお話しさせていただきます。12月中旬から1月上旬までは2年ぶりにマレーシアに帰りました。マレーシアではゆっくり家族と友達と過ごすことができました。そして、12月8日はお母さんの誕生日でした。実はマレーシアに帰った時、お母さんに言わなかったのが、誕生日のプレゼントを直接あげる時、お母さんはとてもびっくりしました。あまりのびっくりか嬉しさで、お母さんとお父さんが少し泣いてしまいました。また、日本に戻る前に、クアラルンプールにあるセン

トラルマーケットという所で、皆さんのお土産を買いました。今日は冷蔵庫マグネットを買いました。色々のパターンがあり、例えばマレーシアでの有名な観光地とマレーシアのお金のパターンのマグネットを買いました。ちなみに、マレーシアのお金はリングギット「Ringgit」と言います。もし、クアラルンプールでお土産を買いたいなら、セントラルマーケット、あるいはマレー語で言うと、「Pasar Seni」という所をお勧めします。以上、私の近況につきご報告申し上げます。ありがとうございました。

**本日のプログラム**

**私と RC 糸賀正俊さん**  
『自己紹介』



本日はタイトルの「私とロータリー」の私についてお話しいたします。  
**生まれ**：1962年（昭和37年）  
 8月3日、茨城県日立市水木町2191-2の地にて、父 昭、母 愛子の長男として誕生。日立製作所多賀病院にて産声をあげました。

**経歴**：1968年（昭和43年）この年新設された、日立市立水木幼稚園 入園。当時は幼稚園を脱走し、さらには自宅へも戻らず、搜索願騒動となる、やんちゃな子供でした。

1969年（昭和44年）日立市立水木小学校 入学。  
 1972年（昭和47年）同級生の父親が主催した剣道のスポーツ少年団へ入団。当時は野球がやりたかったが、団員集めの犠牲となり強制的にやらされた。  
 1975年（昭和50年）日立市立泉丘中学校 入学。当然のごとく、剣道部へ。この時も野球がしたかった。  
 1978年（昭和53年）茨城県立多賀高等学校入学。またもや入学と同時に剣道部の名簿に名前が記載されていた。

1981年（昭和56年）国士舘大学 入学。  
 当時の国士舘剣道部は全国でも1位・2位を争う強豪であり、当然自分の技量では通用しないとのことで、この時やっと剣道から離脱することができた。大学生活は、茨城の田舎から出てきた者にとっては華の都、大東京。毎夜の歌舞伎町通いで学生生活を大いに満喫した。焼肉店でバイト

をはじめ、ホテルでの宴会配膳、最後はクラブのバーテンダーと比較的高い時給のバイト先で稼いでいた。当時の歌舞伎町のクラブは、バブル景気の絶頂期とあって、時給2,500円と往復のタクシー代支給で大いに稼がせて貰った。バイトの収入はほとんど夜の歌舞伎町で消えた。

1985年（昭和60年）大学を卒業。地元日立市へ帰省。帰省後、当時叔父が営んでいた印刷屋を手伝う事となる。以後、現場から営業と幅広く経験。

1992年（平成5年）結婚。妻陽子。東海村に居を構える。現在結婚31年目

1996年（平成9年）第1子、長女 柚香誕生。

1998年（平成11年）日立市水木町にて有限会社プリントアップを起業。

2000年（平成13年）長男 俊輔誕生。

2002年（平成15年）日立市森山町へ新社屋建設し移転。現在に至る。

2003年（H16年）長女の小学校入学を機に日立市森山町に転居。

同年 次男 大輔誕生。

2009年（平成22年）実家のあった日立市水木町に二世帯自宅を新築。両親と同居、7人家族の生活を始める。

2011年（平成24年）父 他界。

2017年（平成30年）母 他界。 現在に至る。

**第6回クラブ協議会 委員会活動中間報告 I**

司会・進行 山口憲生会長

**会員組織委員会 鈴木崇久 委員長**



活動中間報告発表

**会員増強委員会 小泉浩一 委員長**

佐藤泰子幹事代読

山口年度前半を終えて、新会員の獲得はできませんでした。現会員数は35名（内女性会員3名）です。元会員の再入会の目途がたちました。前会員増強委員長の勝山会員、糸賀パスト会長の協力で2名の女性会員候補にアタックをしていく予定です。会員の皆様におかれましては、昨年作成し

た勧誘用パンフレットを活用いただきまして会員増強にご協力をお願いしたいと思います。

情報・広報委員会

糸賀正俊 委員長



活動中間報告発表

クラブ管理運営委員会

鋤柄純忠 委員長



事業計画

1. クラブ管理運営委員会を開催して4つの委員会の連携を図ります。現段階では委員会は開催していません。
2. 例会の開催について新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながらも、対面での実施を目標にしつつも現段階ではズームでのハイブリッド例会を実施している。出席会場委員会には機器の操作などご努力を頂いている。
3. 会報雑誌委員会は順調に会報発行を実施していただいている。編集後記など興味深い記事と毎回楽しみに感謝しながら拝読している。
4. 親睦活動委員会、7月の日立港まつり花火鑑賞例会はご家族の参加もあり久々に楽しく開催できた。家族親睦日帰り旅行は参加者少数で実施できなかった。クリスマス例会は少数であったがゲストの参加に感謝します。新年会は予定通り開催できた。今後の観桜会、職場見学会など無事に有意義に開催されることを期待しています。
5. プログラム委員会は会員の皆様はじめ外部の方々のご協力もありほぼ順当に開催できた。今後もご協力よろしくお願い申し上げます。

ロータリー財団委員会

額賀儀秀 委員長



ロータリー財団寄付は2820地区方針に則り、年次寄付一人150ドルとポリオプラス30ドルを併せて180ドルの達成を目標としています。前期は会員35名、一人当たり年次寄付75ドルとポリオプラス15ドルを併せて90ドル、合計3150ドルを寄付しました。新ベネファクター1名の輩出については目標達成を目指したいと思います。

地区補助金は青少年奉仕活動の日立港RC杯中学校野球大会、中学校女子バスケットボール大会

経費として申請した結果、700米ドル(95,200円)が支給され、両大会経費の一部として活用予定です。マッチングファンド(ロータリー財団寄付者への10%補填)は、前期は1名に補填、後期は8名に補填する予定です。

研修およびセミナーは、7月16日(土)ロータリー財団合同セミナー、2023年1月14日(土)ロータリー財団セミナーに佐藤邦裕副委員長出席しました。

「ポール・ハリス・ソサイエティ顕彰パーティー」参加報告

会長 山口憲生

去る1月14日(土)、テラス・ザ・ガーディン水戸で開催された「ポール・ハリス・ソサイエティ顕彰パーティー」に参加したので報告します。下館RAC会員 埴麻由子さん(2022ミス・スプラショナル ジャパン)の歌曲披露で始まったこのパーティーは地区RC財団委員会主催で、12月には地区で103名となったポール・ハリス・ソサイエティ会員(毎年1,000ドルの財団寄付を約束した会員)を顕彰するもので、第1地域ロータリー財団 地域コーディネータ他を来賓に迎え、同会員、クラブ会長達が出席して行われた。当クラブにはこの会員はいませんが、第1分区分では北茨城2名、高萩2名、日立2名、日立南3名がおられます。当日参加者で撮影した写真を掲載します。

なお2022ミス・スプラショナル ジャパンの埴さんは2月11日、チャリティ・コンサートを行うそうです。(チラシ参照)

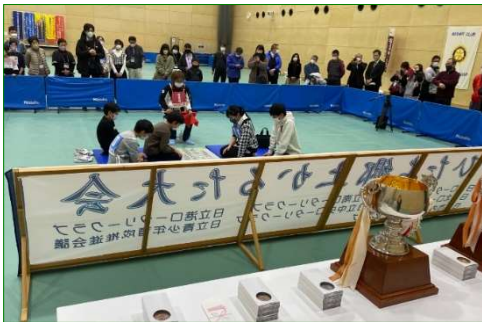


第 17 回ひたち郷土かるた大会報告

青少年奉仕委員長 山口彰二

先日 1 月 7 日（土）池の川さくらアリーナで第 17 回のひたち郷土かるた大会が開催されました。

32 チームが参加、1 チーム 3 名以下トーナメント方式で競いました。（先鋒、中堅、大将、2 名の場合重複も可）読み札 56 枚、最初 18 枚、次に 18 枚、最後 20 枚で対戦。10 時から第 1 回戦、決勝戦は 11 時 30 分に終了。優勝チーム（日立しか勝たん）、準優勝チーム（ブルー）、三位が 2 チームの計 4 チームが表彰されました。日立港ロータリークラブからは山口会長、照沼会員、鈴木崇久会員、山口彰二が出席。山口会長は開会のことば、講評をのべられ、ひたち郷土かるたの歴史をお話しされました。



講評挨拶

会長 山口憲生



今大会についての成績は表彰の通りですので今大会に寄せる私の感想を述べ講評にかえます。

今年 17 回を迎える大会ですがロータリー側の主催者は、第 10 回までは日立中央ロータリークラブ単独でした。8 年前、第 1 分区分（日立、高萩、北茨城所在の 7 クラブ）の会合で日立中央 RC の長老、青木洋さんから「これはいいことだから、みんなでやったらどうか」と声

が上がりました。全員賛同しましたが高萩、北茨城は各々独自の活動もあるため日立市の 5 クラブの共同開催となりました。その青木さんは残念ながら昨年未急逝されました。96 歳でした。前兆もなく突然のことでしたが、多分この開催を天国で喜んでおられることと思います。

さて、ロータリーは「世のため、社会のために何かよいことをしよう」という職業人の集まりです。日立中央クラブでのこの事業推進者の一人に北見会員がおられます。北見さんは歯科医ですから、毎日患者さんの歯を看ながら、こんなことを考えたのではないかと推測します。あくまで個人の推測ですが、「歯は人間にとって命を維持するもとであり一番大事にすべきものだ。ならば人々の世の中にとって大事なものといえば、今生きている地元、故郷ではないか。郷土を愛するためにはその良いところを知ればよい、日立には「この街の高い煙突」があり、神峰公園・鶯の岬・小貝ヶ浜があり、大久保・暇修館が・・・あるではないか。これを「あいうえお」50 音にまとめればかるたになる。そして、これを広めるならかるた大会がいい。」となったのではないかと推論します。

大会は、競うために選手として努力します。家族や友達、学校などの応援者がいます、もちろん競争相手もいます。そして主催者や運営の団体、協力するボランティアの皆さんがいます。かるたの作る社会コミュニケーションができています。

今回の大会においても郷土を愛する心が培われたこと、そして来年も、またそのあともこれが続いていくことを祈って私の講評とします。

大会の盛会、おめでとうございます。



新春休日親睦ゴルフコンペ報告

ゴルフ同好会幹事 古川英希

1 月 9 日（月曜日・祝日）、グランドスラムカントリークラブに於いて、山口憲生年度の日立港 RC

会員親睦行事として『新年休日親睦ゴルフコンペ』を開催いたしました。今回は1月上旬の開催で参加者がOB会員を含め10名と少し寂しいコンペとなりましたが、当日は1月とは思えない暖かな絶好のゴルフ日和の中でのプレーする楽しいコンペとなりました。成績は日立港RCゴルフコンペの慣例にならい、ペリア方式(ダブルパーカット、HDCP上限40)によるネットスコアにて算出し、優勝者は年末のクリスマス親睦コンペに続いて岩田会員が2連勝、準優勝に佐藤邦裕会員、3位には小泉会員が入賞。また、特別賞の第8位には山口会長が見事入賞しました。

また、お楽しみの馬券につきましては、『1位-2位、岩田-佐藤邦』を見事に本人達2人が的中させました。おめでとうございます。

次回の親睦コンペは4月の『観桜例会親睦ゴルフコンペ』を予定しておりますので会員の皆様の多数のご参加をお願いいたします。

最後に今回、前回の馬券収入の一部をあわせてニコニコボックスに寄付したことをご報告いたします。



閉会点鐘 山口憲生 会長

**その他のお知らせ・連絡事項**

★★ 行事の申込受付案内 ★★

◆ **日立港RC杯第21回中学校野球大会**

2月25日(土) 久慈・泉丘中学校グラウンド  
26日(日) 日立市民運動公園野球場

◆ **第1分区「茨城海岸美化プロジェクト」**

3月4日(土) 久慈浜海岸

◆ **日立港RC杯第9回中学校女子  
バスケットボール大会**

3月19日(日) 久慈中学校体育館

**今後のスケジュールのご案内**

1月28日(土) ホテル天地閣  
「**第一分区インターシティミーティング**」  
2月2日(木) 12:30~ 美かの  
「**外部卓話 瀧田 薫様**」

編集後記

20日金曜日は出張先の東京で宿泊し、翌21日土曜日につくばエクスプレス(TX)で始発秋葉原駅から終点つくば駅まで移動しました。単身赴任をしていたときには月曜日の早朝5時38分に成沢のバス停から高速バスに乗り込み、八潮ICバス停で下車して、そこからTXに乗り換えて秋葉原の事務所に8時30分頃出社していました(高速バスからの乗り換えだとTX八潮駅-秋葉原駅を100円で乗車できる割引がありました)。なので、八潮駅-秋葉原駅間はよく知っていますが、八潮駅-つくば駅間は初めて乗りました。ご存知のとおりTX沿線は急速に開発が進んでおり、車窓からはたくさんの真新しい団地とマンション群が確認できました。まだまだ人口が増えていきそうな感じです。13時からつくば駅前のホテルで開催された第2回地区職業奉仕セミナーに山口会長と一緒に出席し、講演を二つ聴講しました。17時前に終了し、今度はTXつくば駅前から路線バスでJR土浦駅に移動しました。このバスに乗るのも初めてで、約30分の乗車でした。土浦駅からはなじみの常磐線ですが、ちょうど高萩行きの普通列車があったので、久しぶりにグリーン車両2階席に乗り込みました。ほぼ貸し切りで、一杯やりながら電車に揺られ、よい気分でした。茨城で暮らしているととかく車に頼りがちですが、このような「小さな旅」も悪くないと感じた次第です。(き)

発行：日立港ロータリークラブ(翌例会日)

編集：会報・雑誌委員会

神山靖基 木村昌永 五末美奈

平田伸一 中野紀子(事務局)

URL：<http://www.hitachi-ko-rc.com>

E-mail：[info@hitachi-ko-rc.com](mailto:info@hitachi-ko-rc.com)